

モニタリング結果報告書

施設 宮川特別泊地、宮川一時停係泊特別泊地及び宮川環境整備施設

指定管理者 みうら漁業協同組合

施設所管課 東部漁港事務所（水産課）

(平成21年度 下半期)

管理運営状況総括

月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考（確認事項等）
10月	11月5日	11月16日	留意・改善事項なし
11月	12月4日	12月16日	同上
12月	1月5日	1月18日	同上
1月	2月5日	2月15日	同上
2月	3月5日	3月15日	同上
3月	3月31日	3月31日	同上

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A：提案を上回る B：提案どおり C：提案を下回る

(2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

<提案内容の概要>

利用者に地元の新鮮な魚介類や野菜等を廉価で継続的に提供することにより、地域振興・活性化に努めると共に利用者の意見を聞きながら、漁業者と調整を図り、新たな漁港の利用を検討する。

<実施状況>

1 バーベキュー機材の貸出

管理棟横のスペース等で、バーベキューを楽しみたい利用者に対し、機材の貸出を行った。

2 地元の新鮮な魚介類や野菜等の提供

地元でとれたサザエ、アワビ、トコブシなどの海産物やダイコンなどの農作物を廉価で販売した。

また、周辺に商業施設は無く、持参することが難しい氷については、釣りを楽しむボート所有者へ常時、安定的に有償で提供している。

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額				支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金 (前年同月料 金額)	その他収入			
年間予算額	16,600	9,202	5,198	2,200	16,600	0
上半期計 (a)	9,726	4,606	3,773 (3,220)	1,346	9,787	△61
下半期計 (b)	7,093	4,596	1,881 (1,914)	615	6,236	856
10月	1,705	766	629 (595)	310	1,031	674
11月	1,238	766	371 (409)	100	965	272
12月	1,037	766	243 (234)	28	1,410	△373
1月	1,115	766	336 (248)	12	963	151
2月	916	766	134 (213)	16	942	△25
3月	1,079	766	167 (215)	146	922	156
合計 (a+b)	16,819	9,202	5,655 (5,134)	1,962	16,023	795

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
 ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
 ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。
- 下半期は、上期に比べ収入が少ないことから光熱水費（電気代）、消耗品費を中心に経費節減に努めた。

（今期に行った資本的な収入及び支出等の状況）

なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

- 収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

宮川一時停係泊特別泊地

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	14隻	14隻	0.0%
下半期計 (b)	5隻	6隻	△16.7%
10月	4隻	3隻	33.3%
11月	0隻	2隻	-%
12月	0隻	0隻	0.0%
1月	1隻	1隻	0.0%
2月	0隻	0隻	0.0%
3月	0隻	0隻	0.0%
合計(a+b)	19隻	20隻	△5.0%

利用状況に関する意見等

半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。

利用者数の分母が小さいため、前年同期比では減率が10%を超えたが、通年では、ほぼ前年並みであった。悪天候による各種注意報の度々の発令なども利用者減に影響を及ぼしていると思われ、自然相手の施設としては、やむを得ない面がある。

宮川環境整備施設（駐車場）

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	4,647台	4,081台	13.9%
下半期計 (b)	2,386台	2,385台	0.0%
10月	772台	728台	6.0%
11月	459台	486台	△5.6%
12月	339台	324台	4.6%
1月	416台	313台	32.9%
2月	172台	257台	△33.1%
3月	228台	277台	△17.7%
合計(a+b)	7,033台	6,466台	8.8%

利用状況に関する意見等

下半期の駐車場の利用者は前年とほぼ同じ利用状況であったが、年間の前年対比では8.8%増となっており、特に上半期は13.9%増と伸びた。バーベキュー機材の貸出しなどの自主事業による利用者を増やす工夫の成果がみられる。

5 苦情・要望等の状況

(施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
10月						
11月						
12月						
1月						
2月					57	57
3月						

(施設所管課受付分) なし

報告月	口頭	文書	合計
10月			
11月			
12月			
1月			
2月			
3月			

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。

分野	概要	対応状況
施設・設備	・管理棟から棧橋まで舗装の要望があった。	要望内容を施設所管課に伝えたところ、施設所管課が管理棟から棧橋までの舗装を3月23日に行った。
	・係留No.12のアンカーロープ（係留施設の一部）が切れていた。	要望内容を施設所管課に伝えたところ、12月25日に施設所管課がアンカーロープの交換を行った。
職員対応	・	
事業内容	・	
その他	・11月28日、フッシャリーナの出入口付近でヨットとボートの接触事故があった。けが人はなく、事故の程度は軽微であった。なお、艇の修繕については、各自の保険で対応することとなった。	掲示板にて、利用者へその概要を知らせるとともに、利用者へは、無理な運転を行わず、安全運転を行うよう、注意喚起を行った。

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

なし

発生日	概要・対応状況等
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

事故等の対応について、適切に対応しているため、実施していない。

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			

9 下半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者	<p>下半期の駐車場の利用者は前年とほぼ同じ利用状況であった。</p> <p>10月に台風が上陸したが、施設及び許可艇に被害はなかった。ただし、岸壁は浸水した。</p> <p>また、指定管理者の事故及び不祥事もなかった。</p> <p>総じて指定管理業務面で問題はなく良好に推移した。</p>
施設所管課	<p>施設の維持管理面で指定管理者の職務は良好で、現地でも利用者からは良い評価を得ている。</p> <p>また、フッシャリーナの出入口付近でヨットとボートの接触事故の際の対応も適切であった。</p> <p>日頃から施設の清掃も行き渡り、利用者との対応も丁寧で好印象を与えているが、11月1日には、指定管理者であるみうら漁協の組合員55名が一斉浜清掃を実施し、業務基準以上の管理を行って利用者へのサービス向上に努めるなど、評価できる指定管理業務をおこなっている。</p>